

所 報

(2007.8.1～8.31)

人 事 (8月1日付)

嘱託研究員 板橋 亮平

図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	0	4	4
受 贈	0	2	2
合 計	0	6	6

閲覧サービス

閲覧

開館日数 18日
 閲覧人員 29名
 貸出図書 26冊

コピーサービス

学外 29件 1307枚
 学内 6件 484枚

日 誌

- 1日 授業への協力：法政大学第二高等学校3年生7名（教科「情報」）（講師：梅田俊英）
- 2日 国労第75回定期全国大会（出席：相田利雄所長、「野村基金」の解消に伴う大原社会問題研究所への寄付金授与式のため）
- 3日 夏期休暇（～9月19日）
- 13日 一斉休暇（～17日）
- 18日 LAN停止（～20日）
- 20日 B3集密書架増設工事（～31日）

大原社会問題研究所利用のご案内（抄）

【利用資格】

制限はありません。社会・労働問題に関心ある方は、どなたでも利用できます。

『大原社会問題研究所雑誌』の定期購読者にはコピー料金の割引なども行っています。

【開館時間】

〈平日〉9時～17時 〈土曜〉9時～12時

【休館日】

日曜、祝日、年末年始、大学の入学試験日、他に大学の事情により休館することもあります。その都度掲示、ホームページでお知らせします。

【複写】

1枚40円（法政大学教職員・学生は10円）

*丁寧コピーは1枚60円 *デジカメ等による自写は1枚10円 コンピューターからの所蔵データのプリントは1枚10円 *貴重書・劣化の激しい資料・製本新聞は複写できません。

【館外貸出し】

法政大学教職員・学生・『大原社会問題研究所雑誌』定期購読者のみ可

教員・研究員・大学院生：10冊 3か月以内
 学生・定期購読者：5冊 2週間以内。

【所蔵資料の刊行物等への利用】

有料です。所長宛に内容を明記した「使用許可願い」を出してください。

*撮影したフィルムは研究所に寄贈してください。

*掲載図書には、当研究所所蔵資料である旨を明記し、1点を寄贈してください。

【非来館サービス】

〈文献複写〉上記料金＋送料実費で行います。文書、Fax、メール等でお申し込みください。

〈図書の郵送貸出し〉図書館・研究機関を対象に行います。冊数：3冊以内 期間：1か月以内

☆その他詳しくはホームページ<http://oisr.org>をご覧ください。直接お問い合わせください。

大原社会問題研究所雑誌 No.589 (2007年12月号)

2007年12月25日発行

定価 1,000円 (本体952円), 年間購読料12,000円

編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所

所長 相田利雄

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

電話 042 (783) 2307

投稿募集

本誌は社会・労働問題に対する論文、調査報告を募集しております。下記の規定に基づいてご投稿下さい。

投稿規定

1. 投稿原稿は2部とし、ワープロ作成による未発表のものに限ります。
2. 原稿の分量は、原則として20,000字以内（図表を含む）とします。
3. 原稿には、審査に資するため、600字以内の要約を添付してください。
4. 原稿の採否は、本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て、本誌編集委員会が決定します。
5. 初めて投稿される方は、研究歴など簡単な履歴を添付してください。
6. 掲載原稿には、所定の原稿料をお支払いいたします。

【原稿送付先】

〒194-0298 東京都町田市相原4342
法政大学大原社会問題研究所
『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

論文執筆要領

論文を執筆される場合には、下記の点に留意してください。

執筆者校正の際には、原則として原稿を返却しませんので、原稿のコピーを確保しておいて下さい。

原稿をプリントアウトする場合には、ある程度の行間を取って下さい。

1 一般的な原則

- ① 横書きとする。
- ② タイトル、氏名の次に簡単な目次をつける。
- ③ 原稿の最後に、執筆者名（ひらがな）、肩書き（所属、職名）を記入する。肩書きは大学の場合には、学部、研究所等の名称まで表記する。
- ④ 注をつける場合には、各章ごとに分割せず、最後に一括し、通し番号をつける。
- ⑤ 図、地図などは、可能な限りトレース済のものを提出する。

2 注記の方式

■日本語の図書・論文の場合

- A. 日本語で書かれた図書については、①著者名、②書名（書名は『 』で囲む）、③出版社名、④発行年（原則として西暦）の順に書く。ページ数を記入する場合には、発行年の次に記入する。
- B. 著者が2人の場合には、両者の姓名を書く。3人以上の場合には、「——他」の方式も可とする。
- C. 論文については、①執筆者名、②論文名（「 」で囲む）、③掲載雑誌名（『 』で囲む）、④巻号、⑤発行年月日の順に書く。
- D. 注の最後は、かならず「。」で止める。

■欧文の図書・論文の場合

- A. 欧文の図書については、①著者名、②書名、③発行地（あるいは出版社名）、④出版年を書く。書名は、イタリックにするので、下線を引くなどして書名の部分を他の部分と区別する。
- B. 論文の掲載雑誌名は、イタリックとする。
- C. 再出を示す「ibid.」「op. cit.」などもイタリックにする。
- D. 注の最後は、かならず「.」で止める。

以上